



2019年10月24日

各 位

会 社 名 東邦ホールディングス株式会社
 代表者名 代表取締役会長 CEO 濱田 矩男
 (コード番号 8129 東証第一部)
 問合せ先 取締役 広報・IR 室長 河村 真
 (電話 03-6838-2803)

2020年3月期第2四半期(累計)業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、最近の業績動向を踏まえ、2019年5月9日に公表いたしました2020年3月期(2019年4月1日～2020年3月31日)第2四半期(累計)の連結業績予想を下記のとおり修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

1.2020年3月期第2四半期(累計)連結業績予想数値の修正
 (2019年4月1日～2019年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	587,000	5,800	8,700	5,500	80.70
今回修正予想 (B)	634,000	7,900	10,900	7,100	104.05
増減額 (B-A)	47,000	2,100	2,200	1,600	
増減率(%)	8.0	36.2	25.3	29.1	
(ご参考)前期第2四半期 (累計) 連結実績 (2019年3月期第2四半期)	593,635	4,804	7,664	4,943	73.34

2.修正の理由

当第2四半期累計期間の連結業績は、がん治療薬などの新薬、スペシャリティ医薬品、稀少疾病用医薬品の売上の伸長に加えて、初診受付サービスをはじめとする顧客支援システムの拡大により順調に推移しました。さらに、2019年10月1日に施行されました消費税率引き上げに伴う薬価改定による仮需要に加え、2018年1月に厚生労働省から発出されました「医療用医薬品の流通改善に向けて流通関係者が遵守すべきガイドライン」に基づき引き続き個々の製品価値に見合った単品単価交渉に努めた結果、売上高、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する四半期純利益、1株当たり四半期純利益のいずれも期初公表予想を上回る見込みであります。

このような状況を踏まえ、2019年5月9日に公表いたしました2020年3月期第2四半期(累計)の連結業績予想を修正いたします。

(注) 上記の連結業績予想については、発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後のさまざまな要因によって予想数値と異なる場合があります。

以 上